

令和7年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	86	学校名(課程)	池田工業高等学校(定時制)
------	----	---------	---------------

1 目標

○ 生涯のキャリア形成に必要な能力と態度を身につけ、社会的・職業的に自立した生徒を育成する。

2 現状・課題

・本校定時制では、様々な問題を抱えて入学してくる生徒が多く、自分が将来何をしたいのか、何ができるのかが見通せず、将来に不安を抱えている。

・在学中に自分の進路を決めることができるように、生徒一人一人に対応したキャリア教育が必要である。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。

学校で言い換えた力でもよい。

- a 何事に対しても前向きに考え、行動できる力
- b 他者の考えや立場を理解する力
- c 社会的・職業的に自立するための基礎的・基本的な力

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 様々な教育活動の場を捉えて、生徒が自己理解を深められるように教員が指導をする。〈①〉
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 諸活動を通じて、自他尊重の気持ちを育む。〈①〉 教科指導においては基礎学力の定着を主眼におき、また「総合的な探究の時間」や特別活動では、コミュニケーション能力の向上につながる取り組みを行う。〈②〉
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	ウ 勤労観や職業観の形成を促すために、アルバイトなどの就労活動を有効的に利用するとともに、職場体験や企業訪問、進路学習などに積極的に取り組む。〈②、③〉
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	エ 生徒の就労意識や適性を見極めながら、個々に応じた進路指導を行う。〈④〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・卒業後の進路に必要となる、基礎的、基本的な学力の定着を目指す ・実社会との関連を重視した授業内容の工夫
総合的な探究の時間	・対人関係を向上するために、LST(1~4年)、SST(1~4年)を実施する ・勤労観、職業観を育むための就業(職場)体験(1~4年)や企業見学の実施(3, 4年) ・社会人講師を招いての進路学習の実施(1~4年)
特別活動	・学校生活を有意義に送るためのオリエンテーション(1年) ・「自分の将来の夢」を考えさせる(1年) ・勤労奉仕・地域貢献を考える地域清掃(1~4年)
校外の体験活動(就業体験活動等)	・職場体験(1~4年) ・校内、中信、全県の生活体験発表会への参加(1~4年)
地域や産業界等との連携	・陶芸教室、芸術鑑賞(1~4年) ・地域の職業人やOBを講師に招いた進路学習(1~4年)
評価	・生徒、教員へのアンケートの実施、分析を行い、次年度への取り組みに生かす ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携(指導の継続性)	・学校見学時における、キャリア教育への取り組み状況の説明と意見交換

校内の推進体制	・教頭、進路指導係が中心となって全職員で推進
キャリア・パスポートの取組	・「キャリア・パスポート」を用いて 教員及び大人が対話的にかかわりを持つ事により生徒の自己肯定感を高める取り組みを行う。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年
目 標	○自己理解を深め、他者を尊重・理解する姿勢を育む ○社会的なマナーやルールを基礎としてコミュニケーション力を伸ばす	○自己理解を深め、他者を尊重・理解する姿勢を育む ○社会的なマナーやルールを基礎としてコミュニケーション力の定着を図る
主 な 取 組	○OLST、SSTの実施 ○進路学習 ○就業(職場)体験 ○生徒面談	○OLST、SSTの実施 ○進路学習 ○職業適性検査・企業説明会 ○就業(職場)体験 ○生徒面談
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・生徒・職員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・生徒・職員アンケート

	3 年	4 年
目 標	○働くことの意義を考えさせる ○自分の能力・適性に合った進路選択を考えさせる	○自分の能力・適性に合った進路決定 ○就職試験に向けて学力・社会的なマナーを身につける
主 な 取 組	○OLST、SSTの実施 ○企業見学、就業(職場)体験 ○進路学習 ○職業適性検査・企業説明会 ○生徒面談	○OLST、SSTの実施 ○企業見学、就業(職場)体験 ○進路学習 ○面接指導
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・生徒・職員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・生徒・職員アンケート

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教科	総合的な探究の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
1年	4 シラバス説明 家庭総合「自分らしく生きる」	スクールマナー講座	地域清掃	
	5	SST		個人面接
	6	職場体験事前指導	職場体験	
	7 家庭総合「職業と労働」 LHR「生徒生活体験文作成」	職場体験事後指導		三者面談
	夏季休業			
	9		生徒生活体験発表会	個人面談 アンケート(学校)
2年	10	人権教育 LST(2回)		三者面談 生徒意識調査(県教委)
	12			アンケート(学校) 個人面接
	1			
	3			
	年度末休業			
	4 公共「公共の扉」	SST	地域清掃	個人面接
5	職場体験事前指導	職場体験		
6	職場体験事後指導		三者面談	
7 LHR「生徒生活体験文作成」				
夏季休業				
9 公共「雇用と労働問題」 「社会の変化と労働観」	人権教育 LST	生徒生活体験発表会	個人面談 アンケート(学校)	
10			三者面談 生徒意識調査(県教委)	
12 「家庭総合」 「経済的に自立する」			アンケート(学校) 個人面接	
1 保健「働くことと健康」				
3				
年度末休業				
3年	4	SST	地域清掃	個人面談
	5	職場体験事前指導	職場体験	
	7 LHR「生徒生活体験文作成」	職業研究 職場体験事後指導		三者面談
	夏季休業			
	9	職業適性検査 人権教育	生徒生活体験発表会	個人面談 アンケート(学校)
	12	企業見学事前指導 企業見学事後指導 職業研究 LST 進路講話	企業見学	三者面談 生徒意識調査(県教委)
1			アンケート(学校)	
3			個人面接	
年度末休業				
4年	4	SST	地域清掃	個人面談
	5	職場体験事前指導	職場体験	
	文学国語「小論文の書き方」	職場体験事後指導 ビジネスマナー講座 進路講話		三者面談
	7 LHR「生徒生活体験文作成」	LST 面接指導①	職場見学・オープンキャンパス(希望者)	
	夏季休業			
	9	面接指導②	生徒生活体験発表会	就職、進学指導 個人面談
10	人権教育	企業見学	アンケート(学校)	
12			三者面談 生徒意識調査(県教委)	
1				
3				